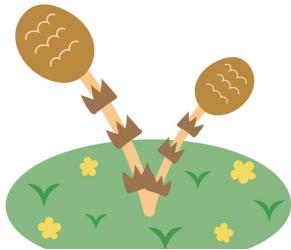


さくら



令和6年3月21日(木)

新学年を迎えるにあたり



本日で、それぞれの学年の修了を迎えるました。終わってみれば、何と早かったことかと感じている人が多いのではないでしょうか。私にとっても、この一年間はあっと言う間に過ぎていきました。

明日から春休みとなりますが、新たな学年を迎えるにあたり、皆さんに考えてほしいことを伝えます。

一つ目は、感謝の心を持続できたかということです。順風が吹いている時、人は簡単に感謝という言葉を口にします。しかし、逆風が吹いたとたんに不平不満を口にします。それは本当の感謝の心ではありません。人は一人では生きていけません。ですから人に感謝。また身の周りで起こる出来事に感謝。逆風であっても感謝。逆風こそが皆さんを強く育ててくれることも忘れてはなりません。

二つ目は、この一年間に何が「できて」、何が「できなかったか」を整理しましょう。「できた」ことについては、より高みを目指してがんばっていきましょう。「できなかった」ことについては、これからもあきらめることなく、チャレンジし続けることが大切です。

三つ目は、明確な目標を設定し、その実現に向けて行動を起こすとということです。新年や新学期に目標を立てる人は多くいます。しかし、その達成のため、どれほどの人が行動を起こしているでしょうか。目標を達成している人に共通する行動の特徴を示します。

- ・目標を紙に書いて目にして口にする。

- ・目標達成に必要な具体的行動を明確にする。
- ・目標達成のための知識を得る。(知識のある人に相談する。書籍などから知識を得る。)
- ・目標達成に向けてすぐに行動を始める。(思い立ったが吉日)

18日後には1年生を迎えて新学年が始まります。新たなスタートに希望と期待をもち、この一年間を振り返るとともに、新学年への助走を始めましょう。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

